

日経 HR 「価値ある大学 2022-2023 就職力ランキング」
「企業が欲しい人材を輩出する大学（大企業ランキング）」
私立大学では全国 8 位にランクイン！

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋徳行）は、日経 HR が発行する「価値ある大学 2022-2023 就職力ランキング」において、多数の項目にランクインしました。本学は、創設時から続くゼミ（ゼミナール）を中心とした「自ら調べ自ら考える」力を養う徹底した少人数教育でゼミの武蔵として知られています。キャリア支援においても少人数の良さを活かし、一人ひとりと丁寧に向き合い、学生が自らの力でキャリアが切り拓けるような支援を行っています。

価値ある大学 2022-2023 就職力ランキング

企業が欲しい人材を輩出する大学ランキング

【全国ランキング】

大企業ランキング：全国私大 8 位（全国 29 位）

就職支援に熱心に取り組んでいる大学：全国私大 9 位（全国 16 位）

【地域別ランキング（東京地区）】

総合：私大 18 位（都内 25 位）

①行動力：私大 13 位（都内 19 位）

②対人力：私大 11 位（都内 16 位）

③知力・学力：私大 21 位（都内 29 位）

④独創性：私大 16 位（都内 24 位）



出典：日経 HR『日経キャリアマガジン 価値ある大学 2022-2023 就職力ランキング』

武蔵大学のキャリア支援の特長

◆卒業後の進路満足度 80%以上！ 納得選択にこだわったキャリア支援◆

武蔵大学では、長期的な視点で納得のいくキャリア形成の実現を目指しています。そのため、学生が自ら調べ自ら考え、自らの力でキャリアが切り拓けるような支援を行っています。学生の個別相談利用回数は、一人当たり平均 6 回（2022 年 1 月末時点）。一人ひとりと丁寧に向き合い、面談を重ねる中で学生が自分で選択・決断していく支援プロセスが、納得のいく進路につながっています。

- 個別相談：相談員が 10 名以上常駐し、1 年次からいつでも誰でも利用できる充実の環境
- 就活サポーター：卒業生・就活を終えた 4 年生・教員・職員の連携による、多面的な支援体制
- キャリア支援プログラム：年間 60 講座 100 日 150 回以上、多彩なプログラムを開催。1 年次から参加できる講座も多数

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武蔵大学 広報部

TEL：03-5984-3813 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■ **武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ**

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1